

## 会期

2009年7月18日～20日

## 会場

幕張メッセ国際会議場

## 主催

- ・ヘルスプロモーション
- ・健康教育世界連合
- ・西太平洋北部地域 (NPWP/IUHPE)
- ・日本健康教育学会

## 学会長

武藤 孝司

(IUHPE 理事、獨協医科大学教授)

## 公式言語

英語（基調講演とシンポジウムは同時通訳有り）

## 事務局

獨協医科大学医学部公衆衛生学講座

TEL: 0282 87 2133

FAX: 0282 86 2935

E-mail: apac@dokkyomed.ac.jp

詳細は下記の学会ホームページをご覧ください。

<http://www.dokkyomed.ac.jp/dep-m/pub/apac.html>

日本支部では、一緒に活動して下さるアクティブメンバーの方を募集中です。ご興味のある方は、ご連絡下さい！

### IUHPE Student and Early Career Network

#### Hope Corbin

Global Chair, Seattle/USA

#### Torill Bull

Global Secretary, Bergen/Norway

#### Calvin de los Reyes

NPWP Representative, Osaka/Japan

E-mail: cdreyesjp@yahoo.co.jp

#### Hiroshi Fukuda

NPWP ISECN Adviser, Tokyo/Japan

E-mail: hiro----@kt.rim.or.jp



# ISECN

## IUHPE

# Student and Early Career Network

健康といのちの公平を  
全ての国民に



## 案内

- ISECNは、国際健康プロモーション教育 (IUHPE) ネットワークです。IUHPEは健康といのちの公平を全ての国民に促進させるために働く非政府組織 (NGO) です。
- ISECNは、学生とIUHPEの初期段階のカテゴリのキャリアメンバーのつながりを作ることを目的とします。この点に関して、年齢が基準ではありません。また、実務家や研究者を歓迎します。こうすることによって、私たちは、健康を全世界に行き渡らせるために主要な役割を果たす人々の能力を強化し配置することを希望します。
- ISECNは、全世界に代表者を持っています。地域コンタクトは予約によります。地域情報と活動は地域ごとのウェブサイトを検索して下さい。

## ミッション

- ISECNの使命は、動員学生や若いプロのメンバー内の専門家のネットワークによってIUHPEメンバーシップを確認し、サポートし、ニーズを役立てることです。
- 同様に一般IUHPE会員の役割は、独立した、全世界的、専門家によって結ばれ構築されたこのグループ、世界的にも地域的にも開発と関連性の高いプロジェクトであり、アイデア、知識、ノウハウ、経験を自由に交換するものです。

## ISECN の目標

- 学生や若い専門家のニーズ、関心事、可能性について意見交換するためにフォーラムやメカニズムを作ります。
- 学生や若い専門家が一般組織の中で代表になるように動員します。
- IUHPEの最終ミッションは、組織が無視されていると感じていることあるいは創始したいことを活動として引き受けることです。
- 専門的な成長や学びを促進することが出来るグローバルネットワークを相互に提供することです。
- 将来に向けてミッションを果たすために組織の能力を強化することです。

## ISECN のGoals

- IUHPEネットワークへ学生や若い専門家の参加を奨励することです。
- 学生や若い専門家会員の必要にあうリソース、プログラム、プロジェクトを創造することです。
- 学生や若い専門家の現在のプロジェクト、プログラム、広告や会議に向けてユニークな展望、経験、エネルギーが貢献することによってIUHPEの強化をすることです。
- 学生と若い専門家のニーズや関心により将来のIUHPEが積極的になることです。

ISECNのことをもっとお知りになりたい方、入会を希望される方は、  
ISECNホームページをご参照ください。

<http://www.isecn.org/>

ヘルスプロモーション健康教育国際連合

International Union for Health Promotion and Education は教育、地域活動および健康的公衆政策の開発に関連して、世界中の人々の健康の向上に努める個人および団体によって構成される国際的連合体です。IUHPEは1951年にパリで設立され、この分野では世界で唯一の実践を主体としたNGOとして発展して今日にいたっており、WHO、ユネスコ、ユニセフ、その他の主要な国際機関やNGOと緊密に協力して、ヘルスプロモーションに関する戦略やプロジェクトの開発について主導的な役割を果たしています。IUHPEの第15回世界会議は1995年にわが国で、幕張メッセを会場に開かれましたが、この際、日本健康教育学会はその中心的な役割を果たしました。日本健康教育学会にとり、IUHPEはヘルスプロモーションの世界的な潮流を学ぶ上で、もっとも縁が深い、大切な国際学会だと言えます。IUHPEのことをもっとお知りになりたい方、入会を希望される方は、IUHPEホームページをご参照ください。